

第1期事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

モリダス

1. 概要

モリダスは、横浜・多摩地域に残る森林・里山の質を高める上では、“安全に、楽しく、価値ある”森づくり活動を牽引できるリーダーを育てることが重要であるという信念を持ち、この地域のネットワークの核となっている NPO 法人よこはま里山研究所 (NORA) と多摩グリーンボランティア森木会が中心となって立ち上げた団体である。

第1期は、資金不足のために独自の主催事業にはあまり取り組めなかったが、森づくり安全技術・技能全国推進協議会 (FLC) の地域推進協議会として承認されたことにより、FLC と緊密に連携しながら、安全技術マニュアルの販売も含め、森づくり活動の安全面におけるリーダー養成を進めることができた。来期は、この実績をもとに資金を調達して、事業推進を図りたい。

2. 事業内容

1) 人材育成事業

(1) チェーンソーを用いた伐木研修 チェック&クリニック

日時：4月21日(土) 9:00～16:00

場所：川井緑地

講師：水野雅夫 (Woodsman Workshop LLC.)

運営体制：FLC と共催

受講者：6名。

内容：スタッフの内部研修として、チェーンソーを用いた伐木作業について普段のやり方をチェックし、安全な作業への改善点を学んだ。

(2) 里山保全を安全に楽しく進めるための作業計画づくり (研修)

日時：9月16日(日)～17日(祝月) 9:30～16:00 (17日は15:00まで)

場所：新治里山公園

講師：志賀壮史 (NPO 法人グリーンシティ福岡)

運営体制：NORA と共催、FLC から協力

受講者：13名

内容：里山ボランティアの現場リーダー論、安全管理のための日頃からの取り組み、安全な活動のためのリスクアセスメントとリスクマネジメントなどを学ぶ研修を開催した。

(3) FLC 森づくり安全サポーター (ランク3) 基礎技能研修・審査

日程：10月30日(火)～11月1日(木)、11月5日(月)～11月6日(火)、
11月28日(木)～11月30日(金)

場所：神奈川県民活動サポートセンター、新治里山公園、川井緑地

講師：水野雅夫 (Woodsman Workshop LLC.)、塚本秀貴 (NPO 法人樹木・環境ネットワーク)

受講者：8名

運営体制：FLC と共催、NORA から協力

内容：FLC ランク3（森づくり安全サポーター）を取得するための研修会・審査会として、「森づくり学科」（10/30, 11/30）、「チェーンソーの目立て」（10-31-11/1, 11/29）、「ロープワーク」（11/5-6, 11/28）を開催した。

(4) 基礎から学ぶ安全な森づくり～ノコ・ナタ・ロープを正しく使って木を倒す（研修）

日時：2019年2月3日（日）、10日（日）9:30～15:30

場所：新治里山公園、川井緑地

講師：松井一郎（NPO 法人森づくりフォーラム / モリダス）

運営体制：NORA と共催、FLC から協力

受講者：12名

内容：手道具の基本動作から伐木までを、FLC の『森づくり安全技術マニュアル（基本編）』に沿って研修を実施した。

2) 人材育成に関する普及啓発・情報発信

(1) 設立記念シンポジウム「安全で楽しい都市林業・里山体験を担う人づくり
～森づくりのリーダーを出す「モリダス」からの提案」

日時：12月23日（日）13:00～16:30

場所：多摩市立グリーンライブセンター

登壇者：森田耕平（森づくり安全技術・技能全国推進協議会）、吉武美保子（NPO 法人よこはま里山研究所 / モリダス）、志賀壮史（NPO 法人グリーンシティ福岡）、松村正治（モリダス）

運営体制：NORA、多摩市グリーンボランティア連絡会と共催

参加者：45名

内容：モリダスの設立目的を伝えるとともに、森づくり活動の現状と課題を踏まえ、安全で楽しい都市林業を盛り上げる方策について、特に人材育成に焦点を当てて議論した。

(2) 『森づくり安全技術マニュアル』の販売

日時：通年

場所：多摩市立グリーンライブセンター、新治里山公園ほか

販売数：58冊（基本編28冊、動力機械編15冊、指導編15冊）

3) 理事会開催

日程：4月13日（金）、6月15日（金）、7月27日（金）、10月15日（月）、
11月15日（木）、2月4日（月）、3月18日（月） 計7回

場所：多摩市立グリーンライブセンター

以上